

♪世界遺産を巡ろう♪(一例)

近代日本の産業化を支えた三池炭鉱宮原坑や三池港は、世界文化遺産『明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』の構成資産です。世界遺産を満喫できるモデルコースをご紹介します。

1. 三池炭鉱について学ぼう

大牟田市石炭産業科学館
(三池炭鉱・三池港のガイドンス施設)

石炭産業科学館では、世界遺産としての価値はもちろん、採炭に関する技術や歴史など三池炭鉱全体のことがわかりやすく学べます。当時の生活様式や、炭鉱マン達の暮らしぶりを知ることもできますが、一番の見どころはダイナミックトンネル！大きなエレベーターで降りていくと、そこは有明海の海底。採炭作業現場が広がっており、当時使われていた坑内電車や採炭用カッターなどが展示されています。さまざまなエネルギーの原理について体験しながら学ぶことができるコーナーもあり、お子様の学習にも役立ちます。三池炭鉱の歴史や石炭について楽しく学んだら、実際に現地へ見に行ってみましょう♪

2. 各施設を見に行こう

世界遺産施設：宮原坑、万田坑、三池炭鉱専用鉄道敷跡、三池港
世界遺産ではないけれどおすすめ：三川坑跡、三井港倶楽部、宮浦石炭記念公園など

【各施設の特徴】 詳しくは当ホームページ「大牟田の近代化産業遺産の概要」へ

宮原坑

万田坑

三池炭鉱専用鉄道敷跡

三池港

三池炭鉱が民営化されて初めて開削された坑口。明治・大正期の採炭方法が分かる。現存する我が国最古の鋼鉄製の檣やレンガ造りの巻揚機室が残っている。

宮原坑に続き開削。三井が総力を上げ、当時の炭鉱業界の模範となる施設を建設。明治時代の炭鉱施設としては最大規模。当時の機械類も数多く残っている。

宮原坑や万田坑などの各坑口と三池港をつないだ鉄道敷跡。レールは撤去されているが枕木が残る。宮原坑と一緒に見学できる。

石炭積出のために三井が造った港。遠浅の有明海でも大型船が航行できるよう閘門機能を有する。旧長崎税関三池税関支署も残る。

三川坑跡

三井港倶楽部

宮浦石炭記念公園

三池炭鉱の主力坑。昭和天皇ご入坑、労働争議、炭じん爆発など様々な歴史の舞台となった。

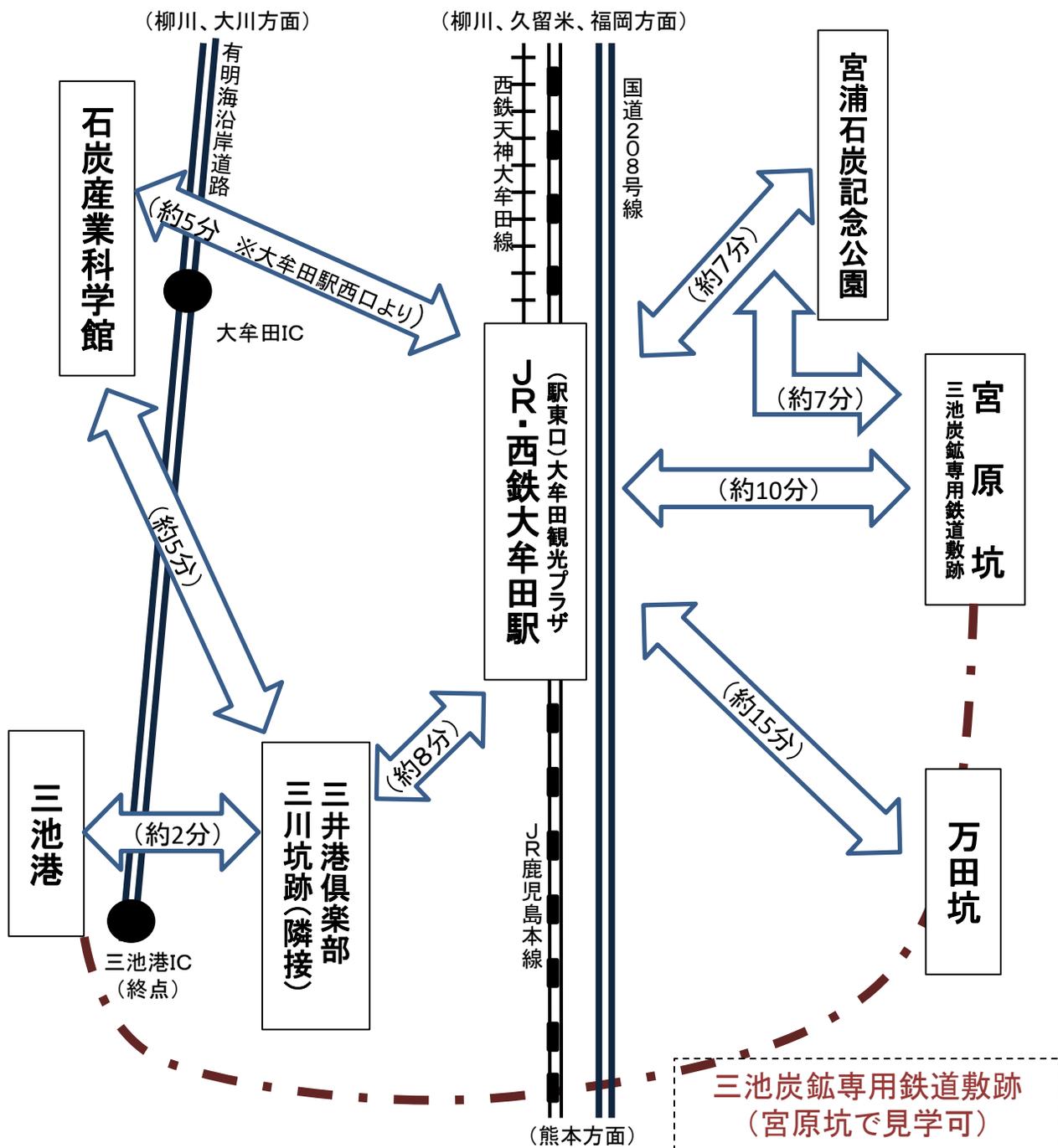
三池港築港と同時に建設。当時の華やかな時代がうかがえる。食事も可能。

宮浦坑跡を公園化。明治時代の煙突が残り、石炭化学から発祥した工業地帯が一望できる。



♪ 車での所要時間(目安) ♪

JR・西鉄大牟田駅を基点に、各施設への車での所要時間(目安)です。見学の計画を立てられる際の参考として下さい。



※宮原坑⇄万田坑間は、最短経路では住宅地内を通り迷いやすいため、国道208号線を利用されることをお勧めします。

※地図を用いた詳しいマップは、こちらにアクセスして下さい。⇒[ガイドマップ](#)

♪ 三池炭鉱関連施設見学モデルルート ♪

JR・西鉄大牟田駅を基点とした、各施設への車での所要時間（目安）です。計画を立てる際の参考として下さい。

<モデル1> 世界遺産丸ごと周遊ルート

世界遺産となった宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡、万田坑、三池港を効率的に見るためのルート。石炭が坑口から掘り出され、鉄道で運ばれ、港から積み出された、という流れがわかります。

1. 石炭産業科学館（見学時間：約1時間※ビデオ視聴を含む。）

↓（約15分）

2. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡（見学時間：30～40分）

↓（約15分）

3. 万田坑（見学時間：約1時間）

↓（約15分）

4. 三池港（三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署）（見学時間：約30分）

三池港近くに、三川坑跡、三井港倶楽部（食事可）などがあります。

<モデル2> 欲張り世界遺産・近代化産業遺産ルート

せっかく来たなら、多くの近代化産業遺産を見たい、歴史や価値を味わいたい！そんな方へおすすめ。世界遺産だけでなく、明治、大正、昭和を支えた石炭関連の施設群を見学できます。

1. 石炭産業科学館

↓（約7分）

2. 三池港（三池港展望所・旧長崎税関三池税関支署）

↓（約2分）

3. 三川坑跡

戦後復興を支えた近代炭鉱。有明海の地底へつながる往時の坑口を見ることができます。昭和天皇ご入坑、三池争議、炭じん爆発などの舞台。土日祝日の9:30～17:00公開（ガイド常駐）。

↓（隣接）

4. 三井港倶楽部

三池港と同じ明治41年に建築。要人や外国航路船長などをもてなした洋館。現在はレストラン、結婚式場として活用（食事・見学可）。

↓（約15分）

5. 宮浦石炭記念公園

官営時代につくられた最後の坑口（宮浦坑）の跡を整備した公園。三池炭鉱では最長となる70年以上出炭。眼前に広がる、日本初の石炭化学コンビナートを見ることができます。

↓（約7分）

6. 宮原坑・三池炭鉱専用鉄道敷跡

※三池港展望所、三川坑跡、三井港倶楽部は近接しています。どの施設から見学しても時間的にはあまり変わりません。

大牟田駅東口に**大牟田観光プラザ**があります。観光スポット、特産品、食事の相談も可能です。お気軽におたずね下さい。
大牟田観光協会：大牟田市不知火町1丁目144-4（大牟田観光プラザ内） 電話：0944-52-2212